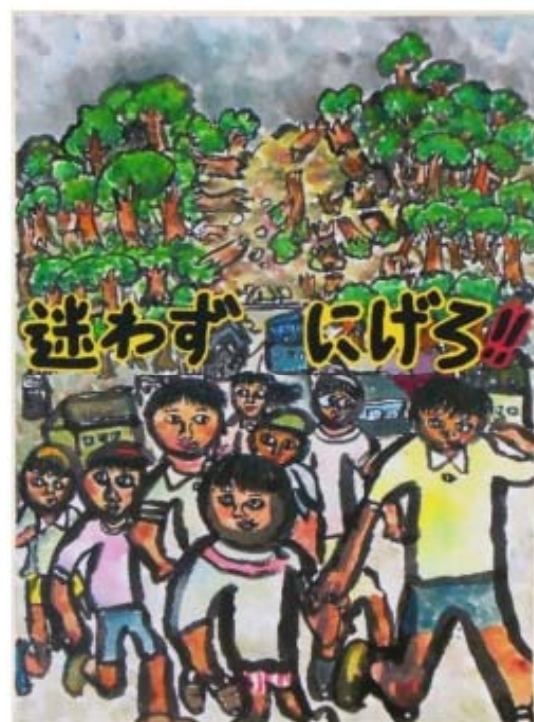


平成27年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」入賞作品を決定
～土砂災害防止に関して優秀と認められる作品64点の入賞を決定～

国土交通省では、次代を担う全国の小・中学生の皆さんに、土砂災害防止についての理解と関心を深めていただくため、募集し、全国各地から合計3,646点の作品が寄せられました。
審査の結果、最優秀賞4点、優秀賞60点を決定しました。

最優秀賞(国土交通大臣賞)4点



愛媛県愛南町立東海小学校
5年 田村 隆宏
「迷わずにげろ」



滋賀県東近江市立聖徳中学校
3年 八木 さくら
「危険!土砂災害」

土砂災害から命を守ろう
愛南町立緑小学校 四年 中須賀 千陽

わたしは、二年生の時、緑小学校に転校しました。緑小学校には、ぼうさいグリーン隊があり、全員が隊員だったので、ひろしました。ぼうさいグリーン隊では、いろいろな災害について学習し、防災、げんのかを身に付けようとしています。わたしももちろん、ぼうさいグリーン隊の隊員になりました。わたしは、最初に取り組んだのは、防災マップ作りです。みんなであって、まもりみるちんという、防災グッズをたくさん身に付けたかわいい防災マップができました。ぼうさいグリーン隊といふ集会も毎月あります。今年は、高年が作った防災マップで、きけんな場所やひん経路を確かめたり、身近な物でできる応急処置を練習したりしました。土砂災害については、砂防学習会でたくさん知ることができました。まず、土

20×20

愛媛県愛南町立緑小学校

4年 中須賀 千陽

「土砂災害から命を守ろう」

過去の災害に学ぶ
大東中学校三年 河合 萌恵子

福井県福井市大東中学校三年 河合 萌恵子
は四歳だ。た。家の後ろを流れる小川はみるみるうちに増水。今だから見たこともないところまで水が上がり、ついにあふれ始めた。両親は、予想外の水位上昇の速さに恐怖を感じながらも、万が一に備えて対策をした。うだ。低い位置に置いてある家電をできるだけ高い位置へと移動させたり貴重品をまとめたりして、それは大変だったが、らしい。私は初めて、これからどんな事が起こるかわからない。と、見たことのない光景に心を弾ませながら窓の外を眺めていた。しかし、今にもあふれ出しそうなほどにまで上がった水や、慌ただしそうな動き回る両親を見て、うちには幼い自分にも事の重大さを感じることができた。幸い我が家は被害こそなかったが、あの時の光景は今でも私の脳裏に焼きついて

20×20

福井県福井市大東中学校

3年 河合 萌恵子

「過去の災害に学ぶ」